

環境学委員会・統合生物学委員会合同自然環境分科会（第26期・第1回）
議事要旨

1. 日 時 令和6年5月16日(木) 19:00～20:45

2. 会 場 オンライン会議

出席者：森口、大沼、大黒、香坂、田島、柘植、豊田、村上、森本、吉田、池邊（敬称略）

欠席者：北島、井上、恵谷、黒田、深町（敬称略） par 世話役 池邊このみ

3. 議 題

(1) 自己紹介とテーマに関するキーワード

名簿の後ろからの順番で各自、PPT などを用いて、自己紹介と今期の自然環境分科会で取り扱うべき内容についてのキーワードを紹介。

各自から出たキーワード

自然資本、経営管理と管理、総合的知識、自然再生、都市、自然、ウェルビーイング、ネイチャーポジティブ、NbS、人口減少を念頭に自然と都市の境界マネジメントの必要性、都市の縮退と自然の再生、自然災害対策、動物と人間の空間管理、商品の文化的、遺伝的側面と生態系の関係性、資源分配における論点（資源のユニークさ、地産地消、商品の文化的特性、文化的側面からのアプローチも必要、生態系、遺伝資源、文化的資源、歴史、地名、Eco-DRR、地球環境問題としての砂漠化・土地劣化、持続的な土地管理、持続可能な土地管理、都市一地方、防災、減災、マルチベネフィット、自然からの無形サービスの付加価値化、インダストリーエコロジー、TNFD、生態系サービスの評価、都市の中での気候緩和、人口減少社会での持続可能な社会の実現、サーキュラーエコノミー、風土と風致、経済環境と自然環境の関連性（順不同、発言順）

(2) 役員を選出

委員の互選により、委員長に池邊委員、副委員長に森口委員、北島委員が選出された。

幹事は、できれば、一部二部三部それぞれから1名ずつなど、分野の異なる領域からの選出を主旨として、委員より推薦をお願いした結果、田島委員、大黒委員、森本委員がそれぞれ選任された。森本委員は、途中退席されたため、後日、世話役、池邊から打診し、承諾が得られた。

(3) 議事要旨の委員長一任について

議事要旨について、委員に確認した後、最終的な修正は委員長に一任することが承認された。

(4) 分科会委員間のメールアドレス共有について

各委員のメールアドレスの委員間共有について承認された。

(5) その他（第26期の分科会活動に向けて）

公開シンポジウム「持続可能な森林管理における現状と課題 市町村による森林管理と森林環境税の新たな役割」の開催、未来の学術振興構想「学術の中長期研究戦略」（データ駆動型持続的森林経営システムの構築に向けた学術研究の展開）など、第25期の分科会活動について 報告された。

次回は、活動方針とルートマップを作成する予定。

スケジュールは、9月開催（ズーム）を予定（別途日程調整）